

2017年5月23日

## 産科フィスチュラ撲滅へ向けたフィスチュラ基金プログラム 「Action on Fistula」の継続支援

- **現在までに産科フィスチュラの女性2,471名を治療**
- **今後、2020年までに追加で2,000名、合計約4,500名を治療予定**

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:畑中 好彦、以下「アステラス製薬」)は、産科フィスチュラ国際撲滅デーである本日、Action on Fistulaの第二段階として、フィスチュラ基金への支援を2020年まで継続することを決定しましたのでお知らせします。なお、資金は、アステラス製薬の欧州子会社であるアステラス ファーマ ヨーロッパ Ltd.(以下、アステラス製薬と併せて「アステラス」)が提供します。

産科フィスチュラは、救急医療を利用できない状況下での長期にわたる分娩によって誘発される膣と直腸または膀胱との間に形成される瘻孔であり、大便失禁や尿失禁を誘発します。開発途上国においては、適切な分娩介入を行うための医療にアクセスできない、或いは、身体的に未成熟な状態で出産する女性が多いため、未だ数多く見られる疾患です。また、産科フィスチュラ患者は異臭が絶えないことによる深刻な差別に悩まされ、家族や友人、隣人から距離を置かれることも少なくありません。このような女性は、教育や雇用の機会から遠ざけられて孤立と貧困の中で生きることを強いられる場合もあります。

産科フィスチュラは、先進国では実質的に根絶されていますが、ケニアでは依然として年間3,000例の新症例が生じており、1,000回の分娩で、およそ1件から2件のフィスチュラが生じていると言われてしています<sup>1</sup>。

Action on Fistulaはケニアで産科フィスチュラを抱えている女性の生活を改善するため、2014年にフィスチュラ基金が立ち上げたプログラムです。アステラスはフィスチュラ基金に対して資金提供を行うことで産科フィスチュラの撲滅に向けた取り組みを行っています。

Action on Fistulaでは、これまでに以下のような成果がありました。

- 産科フィスチュラのケニア人女性2,471名に対して、手術を実施し、生活を改善
- 6名のフィスチュラ専門外科医に研修を行うことで、ケニアにおける外科手術の提供能力が大幅に拡大
- 6つの治療センターで常時外科手術を行えるようフィスチュラ治療ネットワークを構築

- 治療に必要な女性に対し、治療を受けることを働きかける大規模な疾患啓発プログラムを構築

これらの成果を受けて、2017年5月から2020年4月までに、Action on Fistulaの第二段階として以下の活動を支援することを決定しました。

- さらに2,000名の産科フィスチュラの女性の手術を行い、ケニアにおける産科フィスチュラ治療を拡大
- フィスチュラ治療ネットワークを8病院まで拡大
- ケニアのGynocare Women's and Fistula Hospitalで、ケニアに加え、サハラ以南のアフリカ及び東南アジアの6名の外科医に対して研修を実施
- 治療過程全体を通じて女性のサポートを行えるよう、10名のフィスチュラ専門看護師の研修を実施
- 心理的、社会的、経済的支援をすることで、患者さんの社会復帰を支援する20のサポートグループをケニア全土に構築

フィスチュラ基金のCEOであるKate Grantは以下のように述べています。「アステラスの支援により、各病院がほぼ単独で活動していた状況から、6つの病院が国内をカバーする治療ネットワークを構築することができました。これにより産科フィスチュラ治療を常時行えるようになり、ケニアでの治療状況を一変させることができました。当初の予定よりも2倍以上の女性を治療することができ、大変驚いています。」

また、アステラス ファーマ ヨーロッパ Ltd.の社長である松井 幸郎は以下のように述べています。「短期間で成果を出せたことをとても誇りに思っています。外科医の研修や、ケニアでの疾患啓発活動の展開といったフィスチュラ基金の貢献により、Action on Fistulaは、多くの女性の生活を改善することができました。今後3年間もケニアにさらに強固な治療インフラを構築し続け、産科フィスチュラに苦しむ多くの女性の治療に貢献し、Action on Fistulaの功績が長きにわたり引き継がれるものと信じています。」

Action on Fistulaは、アステラスが支援している非感染性疾患ケアの改善に重点を置いたAccess Acceleratedの主要なプログラムの一つです。

アステラスは保健医療へのアクセスの向上とより良い医療ソリューションの提供、科学の振興や地域社会への支援を通じて、社会の長期的な持続可能性の向上に貢献していきます。

以上

<sup>1</sup> United Nations Population Fund, Direct Relief and Fistula Foundation Global Treatment Map, <http://www.globalfistulamap.org/>

## フィスチュラ基金について

フィスチュラ基金は、世界中の女性が子供を持つとただで孤立した悲劇的な人生を強いられるべきではないとの信念のもと、産科フィスチュラの治療に取り組んでいます。フィスチュラ基金は、20 か国の施設を拠点とする地域パートナーに出資しており、政府の出資を受けていない他のどの非営利組織よりも多くの世界中のフィスチュラ修復手術に出資しています。フィスチュラ基金はシリコンバレーの中心地であるカリフォルニア州サンノゼに拠点を置き、Charity Navigator から連続 11 回の四つ星認定を受けています。この認定を受けたのは、全慈善団体のわずか 1% だけです。

## Action on Fistula とアステラスの活動について

アステラスの資金援助を受けている Action on Fistula は、ケニアで産科フィスチュラを抱えた 1,200 名の女性の生活を改善することを目的として、フィスチュラ基金が 2014 年に創設したプログラムです。2016 年度末までに、このプログラムでは、産科フィスチュラのケニア人女性 2,471 名に生活を改善させる手術を実施しました。これは、1,200 名以上の産科フィスチュラの女性の生活を改善させるという当初の目標をはるかに超える実績です。今後 3 年間は、ケニアでの手術提供能力を高めながら、4,500 名の女性を治療することを目標としています。

Action on Fistula ではフィスチュラを抱えて生活している女性を特定し支援できるよう疾患啓発活動やコミュニティワーカーへの研修を行っています。又、産科フィスチュラに対する関心を高め、産科フィスチュラの女性が社会的に見放される状況を取り除き、治療に向けて前進できるよう、フィスチュラを経験した女性のコミュニティへの復帰を助ける取り組みも支援しています。又、フィスチュラ治療ネットワークは、加盟医療施設へのアクセスを拡げ、常時手術を行えるフィスチュラ外科医を輩出する取り組みも行っています。

アステラス ファーマ ヨーロッパ Ltd. は、Action on Fistula に資金提供することに加え、当社の従業員に、フィスチュラ治療を支援するための寄附を積極的に募っています。

尚、Action on Fistula は '国際チャリティとの連携' 部門でフィスチュラ基金との活動について 2017 年 Better Society Awards を、'優れた企業の社会的責任' 部門で、2017 年 Communique Awards を受賞しました。

Action on Fistula の詳しい情報につきましては、以下をご覧ください：

[www.astellas.eu/action-on-fistula](http://www.astellas.eu/action-on-fistula)

## Access Accelerated について

Action on Fistula に対するアステラスの支援は、Access Accelerated におけるアステラスの取り組みの一部です。Access Accelerated は、低所得国や低中所得国における非感染性疾患(NCDs)の医薬品アクセスを巡る様々な障壁の克服を支援していきます。Access Accelerated は、20 社以上の医薬品企業や団体が構成されるほか、世界銀行や国際対がん連合とのパートナーと連携し、2030 年までに NCDs による早期死亡件数の 3 分の 1 を減少させるという国連の持続可能な開発目標(UN Sustainable Development Goal)に向けて取り組みます。

## アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社 (<http://www.astellas.com/jp/>) は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。更には各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

## アステラス ファーマ ヨーロッパ Ltd.について

アステラス ファーマ ヨーロッパ Ltd.は、ヨーロッパ、中東およびアフリカの 40 カ国で活動しているアステラス製薬株式会社の欧州子会社です。アステラスは EMEA に研究開発拠点 1 つと 3 ヶ所の製造工場を有しており、EMEA 地域全体での従業員数は約 4,500 名にのぼります。

## 注意事項

このプレスリリースに記載されている開発品に関する安全性や有効性は、検証中のものであり立証されたものではありません。また当局からの承認や製品として使用できるようになることを保証するものではありません。なお、このプレスリリースに含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラスの業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。

---

## お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社  
広報部

TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473